

夕張市の財政再建／再生 10年の検証の補足資料

西村 宣彦(北海学園大学経済学部)

2015年10月29日

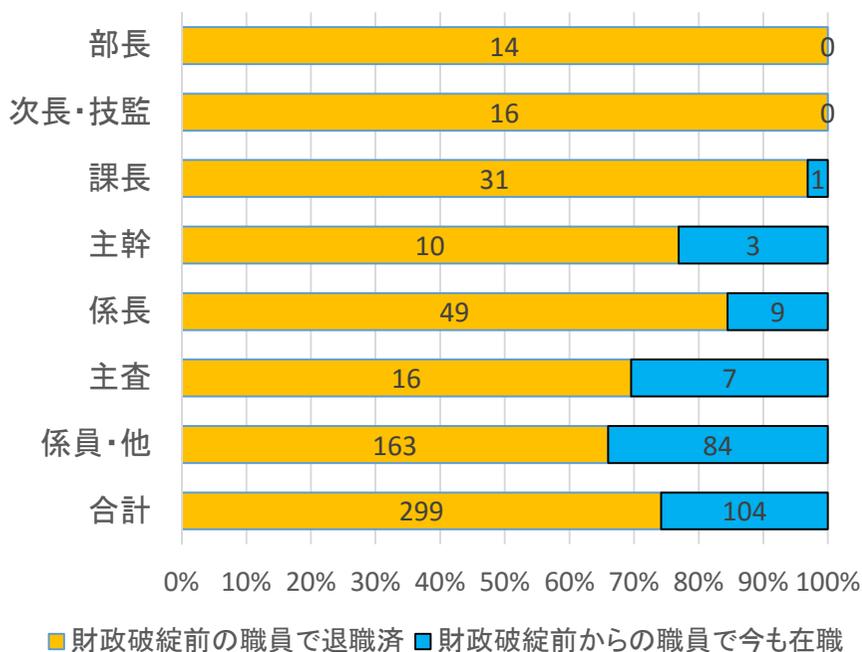
ラスパイルス指数の推移と職員への累積負荷の計測

市町村名	都道府県	人口	地域特性	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	職員苦汁指数
夕張市	北海道	9,440	空知産炭、再建・再生	90.1	89.1	68.0	68.6	68.8	74.9	75.9	76.1	76.7	76.6	235.2
札幌市	北海道	1,936,016		99.7	98.6	99.5	100.1	101.0	100.6	100.6	100.6	100.5	100.4	-1.6
小樽市	北海道	125,028		90.3	89.5	90.0	90.4	90.9	91.7	92.3	92.8	93.0	95.1	84
岩見沢市	北海道	86,054		93.0	93.4	95.1	98.2	98.2	98.4	98.9	99.1	98.8	98.8	28.1
留萌市	北海道	22,957		88.3	88.6	87.6	85.0	74.5	74.8	75.1	79.0	79.0	84.3	183.8
美唄市	北海道	23,984	空知産炭	94.8	96.4	93.7	94.8	87.9	88.7	89.6	89.7	89.5	89.7	85.2
芦別市	北海道	15,404	空知産炭	92.6	92.8	89.6	87.3	87.3	87.6	96.9	91.2	91.7	96.3	86.7
赤平市	北海道	11,383	空知産炭	91.2	92.3	86.2	75.5	85.4	88.0	86.9	88.1	95.1	96.6	114.7
三笠市	北海道	9,519	空知産炭	95.3	96.6	98.8	99.0	99.4	95.3	94.8	95.1	98.7	98.5	28.5
上砂川町	北海道	3,498	空知産炭	89.2	86.4	74.9	74.4	78.8	84.0	86.8	91.1	90.4	91.0	153.0
歌志内市	北海道	3,833	空知産炭、健全化(09)	91.5	86.4	75.9	76.0	79.6	86.6	86.8	90.2	90.0	93.9	143.1
江差町	北海道	8,466	健全化(09-10)	91.4	92.7	92.7	91.7	91.5	92.5	91.8	92.5	93.9	95.0	74.3
由仁町	北海道	5,624	健全化(09-10)	94.1	92.8	91.0	83.5	85.4	83.5	84.5	84.2	90.9	90.5	119.6
浜頓別町	北海道	3,933	健全化(09)	91.3	92.4	92.0	92.8	94.4	92.9	93.0	94.4	94.4	95.5	66.9
中頓別町	北海道	1,863	健全化(09-10)	95.2	95.0	95.1	94.9	96.0	99.7	97.1	97.2	98.6	99.4	31.8
利尻町	北海道	2,236	健全化(09)	89.4	88.1	89.2	88.1	90.7	91.9	92.9	91.4	92.4	91.2	94.7
洞爺湖町	北海道	9,508	健全化(09-11)	93.1	98.5	100.0	92.4	92.1	85.8	86.6	89.9	90.7	99.7	71.2
大鱒町	青森県	10,530	健全化(09-14)	84.9	86.7	86.4	80.4	80.7	80.8	81.3	82.4	81.0	82.7	172.7
新庄市	山形県	37,725	健全化(09)	95.4	96.4	96.9	97.1	98.1	98.1	97.6	98.3	97.6	98.2	26.3
双葉町	福島県	6,354	健全化(09-10)	93.6	94.1	93.4	96.1	94.7	94.6	94.6	94.4	94.9	95.4	54.2
嬬恋村	群馬県	10,112	健全化(09)	96.5	96.4	96.5	95.9	96.9	97.3	97.4	97.5	97.2	97.6	30.8
王滝村	長野県	857	健全化(09)	79.3	67.5	74.2	73.2	82.6	85.6	91.4	92.1	93.1	92.0	169.0
泉佐野市	大阪府	101,343	健全化(09-13)	93.9	95.8	95.7	96.7	97.3	98.1	97.4	87.7	88.4	88.3	60.7
香美町	兵庫県	19,468	健全化(09)	97.3	94.0	91.9	92.0	92.7	92.8	92.3	92.2	94.8	95.1	64.9
御所市	奈良県	27,979	健全化(09-11)	93.4	92.4	93.1	94.5	95.4	95.3	94.9	96.2	96.5	99.3	49.0
上牧町	奈良県	23,271	健全化(09-10)	90.0	85.0	80.8	80.3	80.5	80.4	80.2	85.4	89.1	89.1	159.2
日野町	鳥取県	3,479	健全化(09-10)	89.2	86.1	87.9	88.7	90.4	89.6	90.8	94.0	94.2	91.8	97.3
安芸市	高知県	18,655	健全化(09)	89.9	92.0	91.8	92.6	93.2	93.1	96.1	96.2	96.2	95.2	63.7
座間味村	沖縄県	911	離島、健全化(09-11)	78.2	80.8	81.5	78.5	79.3	87.1	86.8	97.1	85.0	86.2	159.5
伊平屋村	沖縄県	1,316	離島、健全化(09-10)	82.5	81.4	83.7	85.8	85.9	85.9	83.6	84.1	85.3	86.2	155.6
伊是名村	沖縄県	1,557	離島、健全化(09-11)	86.1	88.7	87.7	91.7	92.6	93.0	89.5	87.5	92.1	94.3	96.8
粟島浦村	新潟県	358	離島	73.5	73.5	74.9	75.4	75.4	76.1	73.9	75.3	73.4	75.7	252.9
海士町	島根県	2,357	離島	72.4	72.1	77.9	81.3	84.5	84.5	88.3	89.4	97.1	98.8	153.7
姫島村	大分県	2,233	離島	72.7	73.0	70.6	71.6	73.7	71.4	72.9	72.9	72.5	74.9	273.8
伊仙町	鹿児島県	7,074	離島	83.3	85.9	85.5	86.1	84.8	85.7	85.7	82.4	84.0	85.9	150.7
多良間村	沖縄県	1,231	離島	77.4	78.8	79.6	80.6	80.3	81.6	81.8	83.4	81.4	79.2	195.9
与那国村	沖縄県	1,497	離島	76.7	80.8	79.1	84.4	85.8	87.8	86.8	86.9	82.7	81.3	167.7
赤池町	福岡県	9,592	筑豊産炭、再建(91-01)	97.8	95.2	91.9	90.8	91.8	90.1	89.4	89.4	88.9	87.4	87.3
市町村名	都道府県	人口	特性	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	

- 職員苦汁指数・・・2005～14年度の各年の(100-ラスパイルス指数)の合計値(赤池町は1992-2001年の参考値)。職員給与削減の累積負荷の大きさを数値化し、イメージを喚起しやすくするために考案。(ラスパイルス指数:100=国家公務員給与と同水準。)10年平均が80以下だと200超に。
- 人口は2015年1月1日現在の住民基本台帳人口。(赤池町は2000年の国勢調査人口。)財政再建を目的に職員給与を大幅に削減し、ラスパイルス指数を一時的に60～70台まで低下させた自治体は、夕張市以外にも複数存在するが(留萌市、赤平市、歌志内市、上砂川町、王滝村、海士町など)、いずれも1～5年程度のうちに80～90台に復元しており、80未満の期間が今年で9年目となる夕張市は、現時点でもずば抜けて長く、さらに現行計画では今の水準がさらにあと10年以上続くことになっている。
- なお姫島村、粟島浦村は一貫して70台を維持。姫島村は40年以上前から、雇用の場確保のためのワークシェアリングを行うために給与を抑えてきた(人口2,519人に対し職員数191人。2009年6月時点)。職員数30人の小村・粟島浦村は、1998～2010年度にかけて定期昇給を抑制し、ラスパイルス指数が大きく低下。2011年度以降は「正常化」が図られ、若い職員に限ると100近い数字で今後上昇していく見通し。両村や沖縄に多い離島自治体では、コミュニティの強さや生活費の低さなど、他の自治体との単純比較が難しい要素あり。

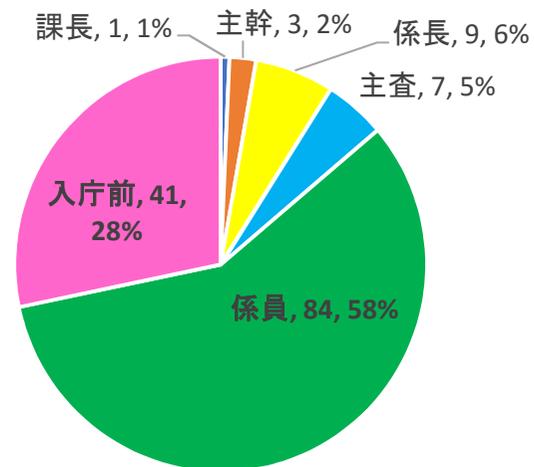
財政破綻時と現在の職員構成の変化

財政破綻前(2006.4.1)の職員の退職／在職
動向(職階別、消防・病院含む)

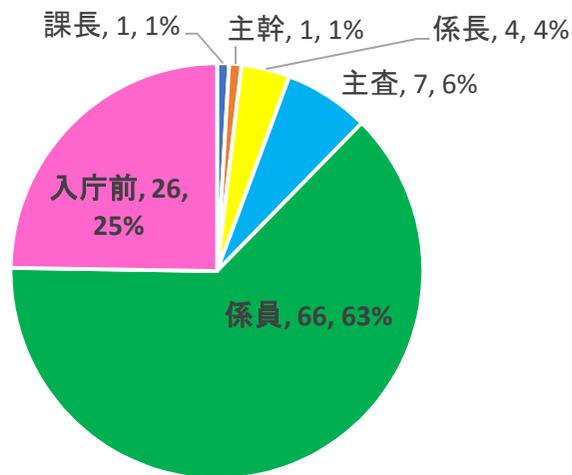


(いずれも夕張市の職員配置表(各年版)を元に筆者が作成。現職員データは2015.10.1時点のもの)

現職員(消防含む)の財政破綻前の職階

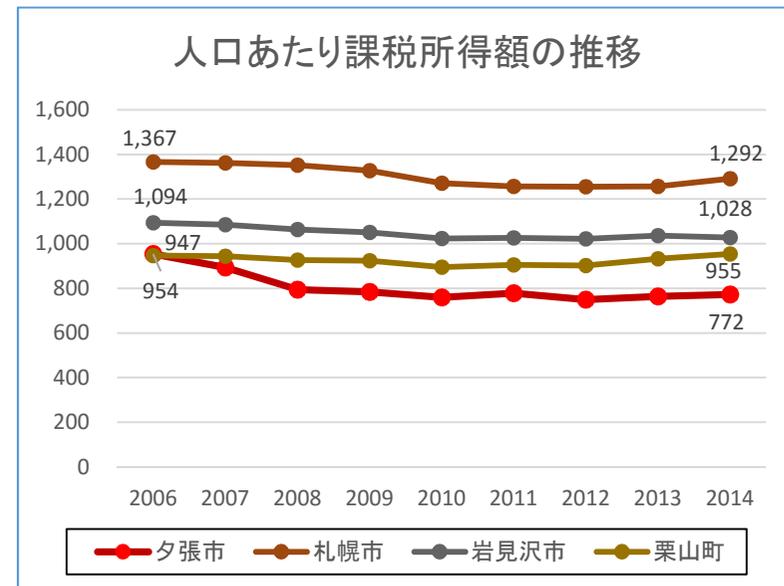
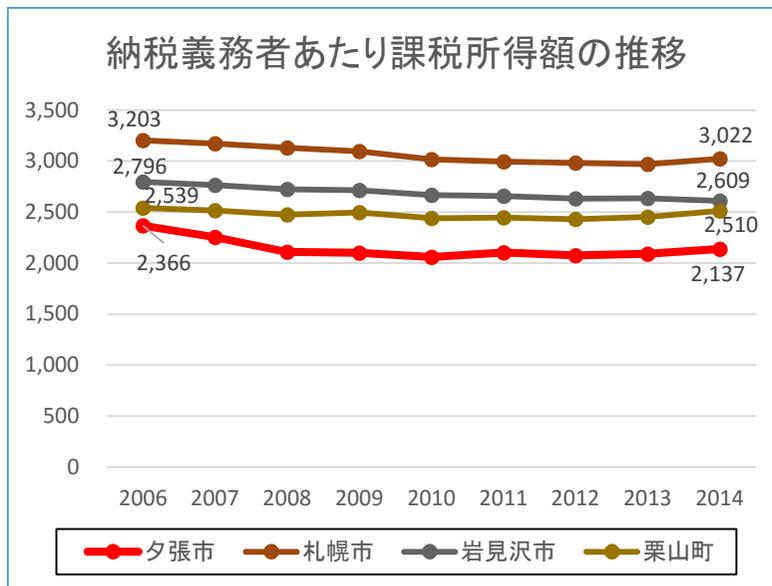


現職員(消防除く)の財政破綻前の職階



- 財政破綻当時の職員の7割超は、すでに退職済み。在職者の中で財政破綻当時の職階が課長級以上だった者は1名のみ。
- 財政破綻前からの職員で今も在職の職員(消防含む)の、財政破綻当時の職階は、無役の係員相当だった者が6割弱を占める。財政破綻当時は職員でなかった者も、すでに3割弱を占めている。
- 「財政破綻を招いた職員に責任を負わせる」という観点から、厳しい職員処遇の維持を求めるロジックは、財政破綻の責任の一端を有すると実態的に見なされる元管理職職員がほぼいなくなる中で、根拠を喪失しつつある。(住民についても同様のことが言える。)

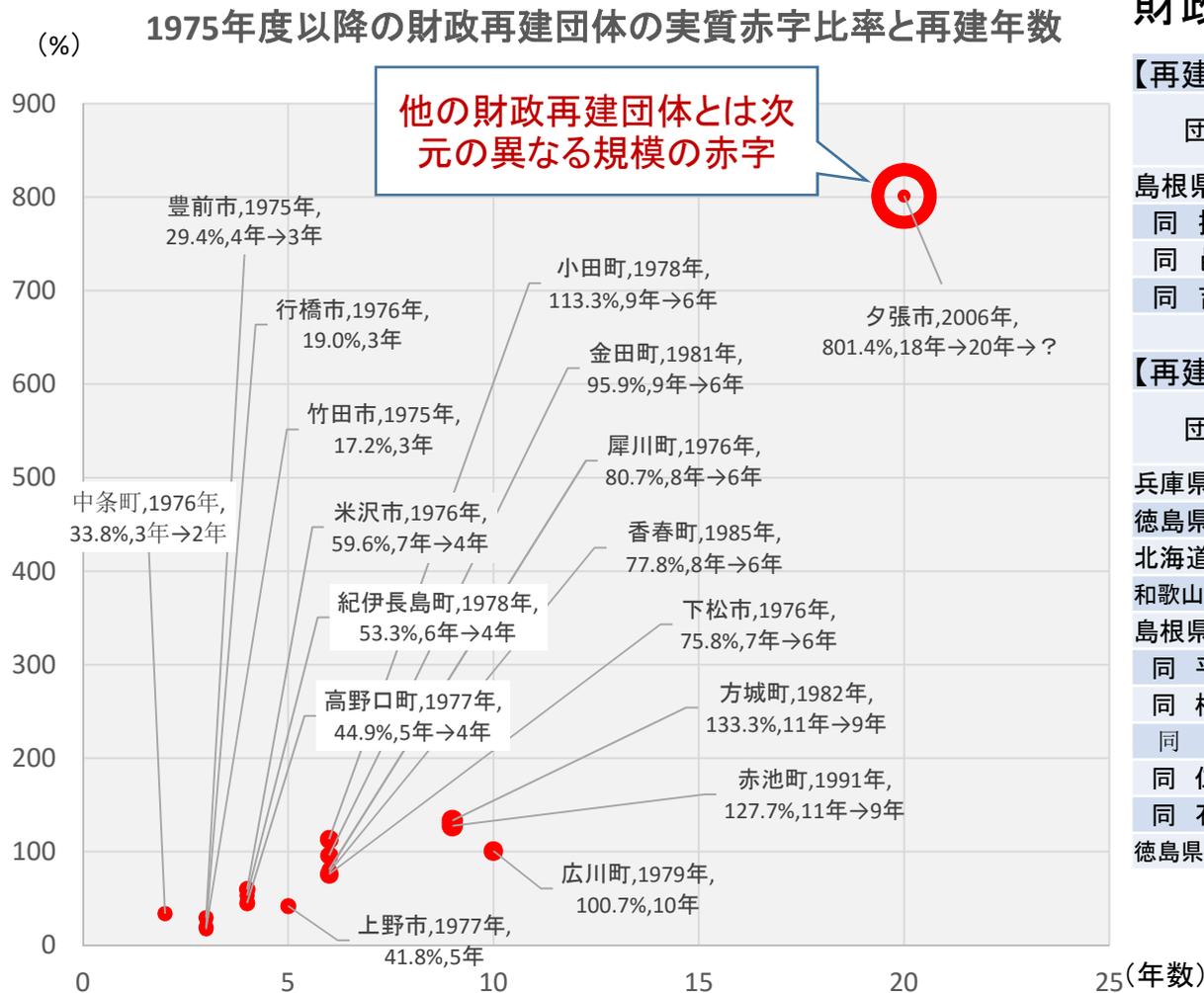
課税所得額及び、納税義務者・人口あたり課税対象所得額の推移



- 総務省『市町村別課税状況等調』(各年版)、同『住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数』(各年版)を元に作成。課税所得額の縮小のほか(近隣自治体の2倍超のペース)、納税義務者/人口あたりで見た課税所得額も、財政破綻後に急低下後、近隣自治体より低い水準で推移している。中高所得者を中心に所得減少や人口流出が生じ、財政破綻前より所得の下がった市民が、生活水準を下げながら、重くなった税や各種料金を負担している状況が窺われる。

旧再建法下での夕張市以外の財政再建団体

- 地方財政再建促進特別措置法(1950年)に基づく財政再建団体数…885(夕張市含む)
うち、本再建:588(都道府県18、市町村570)、準用再建:297(都道府県2、市町村295)



財政再生計画の期間が長いケース

【再建期間(実績)が長い団体】

団体名	指定日	再建期間		実質赤字比率
		計画(年)	実績(年)	
島根県川本町	S31. 5. 1	15(31-45)	15(31-45)	45.4%
同 掛合町	S31. 6. 1	12(31-42)	15(31-45)	45.1%
同 邑智町	S31. 5. 1	10(31-40)	15(31-45)	32.6%
同 吉田村	S31. 4. 1	8(31-38)	15(31-45)	27.3%

【再建期間(当初計画)が長い団体】

団体名	指定日	再建期間		実質赤字比率
		計画(年)	実績(年)	
兵庫県篠山町	S39. 7. 20	21(39-59)	9(39-47)	不明
徳島県	S31. 4. 1	15(31-45)	10(31-40)	15.0%
北海道穂別町	S31. 4. 20	15(31-45)	10(31-40)	35.2%
和歌山県花園村	S31. 4. 1	15(31-45)	12(31-42)	103.1%
島根県川本町	S31. 4. 1	15(31-45)	15(31-45)	45.4%
同 平田市	S31. 4. 1	15(31-45)	12(31-42)	40.4%
同 桜江町	S31. 5. 1	15(31-45)	11(31-41)	27.3%
同 温泉津町	S31. 4. 20	15(31-45)	12(31-42)	33.0%
同 仁摩町	S31. 5. 10	15(31-45)	12(31-42)	37.6%
同 石見町	S31. 4. 10	15(31-45)	12(31-42)	66.0%
徳島県小松島市	S31. 2. 20	15(30-44)	13(30-42)	91.4%

15年程度の長期に及ぶ計画を実行した団体は過去にあるが、赤字の規模は夕張市のそれとは比較にならないほど小さい。

(出典:いずれも総務省資料を元に作成)